

事務事業評価シート2 (一般事業)

1 基本情報

事業番号		0116/201010/15/00	事業の種類	4		
年度	20	事務事業名	ごみ有料化事業	作成日	重要度	4
予算事業名	ごみ有料化事業		担当課名	環境課		
政策名	環境にやさしい、うるおいのあるまちづくり					
施策名	廃棄物処理		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規	相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則並びに相生市指定ごみ袋等取扱要綱					
事業の目的	誰のために(具体的に)	相生市全市民				
	誰(何)を対象として	相生市全市民				
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ処理の有料化による、ごみ袋・シール券の適正な管理・保管				

2 事業の概要 Do

実施の概要	指定ごみ袋・シール券の作成及び販売店への手数料の支払い事業					
活動実績	項目	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度計画
	ごみ袋出荷枚数(大)	枚	248,000	340,200	325,200	277,200
	ごみ袋出荷枚数(中)	枚	529,200	504,700	492,100	605,500
	ごみ袋出荷枚数(小)	枚	262,000	263,000	269,000	280,000
	シール券出荷枚数	枚	56,455	52,080	49,185	65,000

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		18年度決算	19年度決算	前年比	20年度決算	前年比	21年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.083	0.085	102.4	0.083	97.6	0.084	101.2	
	主幹以下職員	0.100	0.100	100.0	0.100	100.0	0.100	100.0	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	1,573,434	1,609,685	102.3	1,549,278	96.2	1,563,264	100.9	
	事業費	22,256,721	25,740,402	115.7	21,706,757	84.3	21,790,000	100.4	
	合計	23,830,155	27,350,087	114.8	23,256,035	85.0	23,353,264	100.4	
財源内訳	国庫支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	県支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	市債	0	0	-	0	-	0	-	
	その他	0	0	-	0	-	0	-	
	一般財源	23,830,155	27,350,087	114.8	23,256,035	85.0	23,353,264	100.4	
	合計	23,830,155	27,350,087	114.8	23,256,035	85.0	23,353,264	100.4	

4 評価指標

[有効性]

指標名1	ごみ袋購入経費								
指標説明(式)	ごみ袋作成費、配達・保管等維持管理料及び集計事務含む								
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
円	目標	19,575,000	19,092,496	97.5	18,777,000	98.3	18,119,000	96.5	
	実績	18,163,612	18,776,806	103.4	18,132,467	96.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

[効率性]

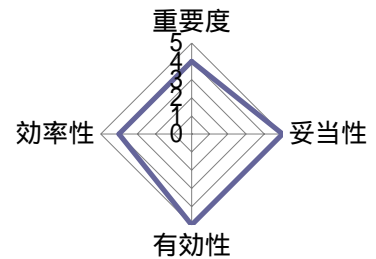
指標名1		ごみ袋1枚あたりの経費(大・中・小平均)							
指標説明(式)		ごみ袋購入代金 ÷ 購入枚数							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
円	実績	16	17	106.3	18	104.1	16	90.9	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(20年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	ごみ袋の作成、保管、配達等維持管理を含めた袋の作成については適切である。	5	5
有効性	市民サービス	市内60ヶ所の販売店において取り扱っていただき、市民の方が購入しやすいようサービスに努めている。	5	5
効率性	コストの節減	ごみ袋の適正管理に努め、コスト削減を図る。	4	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	コストの節減	ごみ袋の原材料費の高騰により袋代のコストが高くなるが、適正な管理に努め、経費節減を図る。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた21年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	ごみ袋の原材料費の高騰により袋代のコストが高くなるが、適正な管理に努め、経費節減を図る。
H20	H21予算反映額	-699,000

(2) ヒアリング時指摘事項

--

検討の有無	-
総合指標	24.5